

とどろき
轟・おどろき塾^{じゅく} (湧水町)

□ **地域塾の構成**

幼児 15 人, 小学生 51 人, 中学生 19 人,
高校生 20 人, その他 100 人 計 205 人

□ **代表者**

代表 植林 伸洋

□ **設立年**

平成 30 年

□ **活動を始めたきっかけ・背景**

少子高齢化に伴い、地域と学校のつながりが希薄になる危機感があった。新興住宅地に移住してきた保護者も地域とのつながりがあまりないため、各種行事も形式的になりつつあった。もともと教育力がある地域だったことから、その力を生かし、活動の活性化を図ることを目指して、塾としての活動をスタートした。

□ **地域塾の目的**

- 1 みんなで元氣な轟を築く。
- 2 出会い・ふれあい・話し合いで轟地区の活性化を図る。
- 3 地域住民との交流を大切にし、異年齢集団で共に助け合い郷土愛を養う。

□ **地域塾の特色**

- ・ 各集落における伝統芸能（田尾原田の神舞、上村太鼓踊り、稲葉崎棒踊り、二渡棒踊り）の継承
- ・ 各集落が4年に1回、小・中学生と大人で夏休みから練習を行い、学校の運動会や町の文化祭で披露
- ・ 2023年かごしま国体カヌー競技、2024年佐賀国スポカヌー競技を轟の瀬で成功させるための取組

□ **主な活動**

- ・ 伝統芸能の練習、豊祭相撲練習参加
- ・ 初日の出拝賀式、鬼火焚き
- ・ カヌー教室、カヌー川下り体験
- ・ ふれあいグラウンドゴルフ大会

□ **今後の展望**

少子化が進み、地区内9地域の中で、現在活動している子ども会は6地域であり、人数に偏りがあり、少人数の子ども会は活動が難しくなっている。このため、地区内での行事や各子ども会への支援の在り方を見直し、活動の活性化を図る。

□ **紹介プロフィール**

- 1 地域住民との交流を大切にし、異年齢集団で共に助け合い郷土愛を養っている。
- 2 地域の活性化を念頭に、子どもたちが、将来的には多方面で活躍する人材（スポーツ選手等）となっていくよう、活動している。
- 3 2023年かごしま国体カヌー競技、2024年佐賀国スポカヌー競技を轟の瀬で成功させようと地域全体で取り組み、もてなしの心も養成している。

【活動の様子】

